

登米の力 とめのちから 登米の地から

登米地域新型コロナ対策応援ページを開設しました

地方振興部

新型コロナウイルス感染症により、当たり前と感じていた私たちの暮らしはすっかり変わってしまいました。このような中、登米地域には、新型コロナウイルス感染拡大対策にアイデアや行動で取り組む企業や団体がたくさんいます。

そこで、当部では宮城県のホームページ（登米

圏域版）に「登米地域新型コロナ対策応援ページ」を開設し、その活動を紹介、応援しています。ぜひご覧ください。

URL→<https://www.pref.miyagi.jp/site/kouiki-tome/tome-korona-ouen.html>

登米地域 新型コロナ対策応援ページ

登米市の花を購入しましょうキャンペーンの実施

地方振興部・農業振興部

登米市は、花の産地ということをご存じですか？新型コロナウイルス感染症拡大によるイベント自粛の影響により、花の販売が厳しくなったことを受け、「母の日に感謝し、地元の花を飾り、生産者を応援しましょう」とのチラシを作成し、5月8日（金）に、登米市、JAみやぎ登米及び登米合同庁舎の職員に注文販売を行いました。

登米市内の鉢物・花壇用苗物及び切り花ばら生産者が、綺麗にラッピングした鉢物のペラルゴニウムやカーネーションの寄せ植え、ばらの花束を多くの方々に購入していただきました。

生産者からは「市場出荷が厳しい中、このような企画は大変有難い」、購入者からは「登米市で様々な花が生産されていることを知らなかった」と好評でした。今後は、市内生花店と連携し、地

元産花きの販売促進に向けたPR活動を検討して行きます。



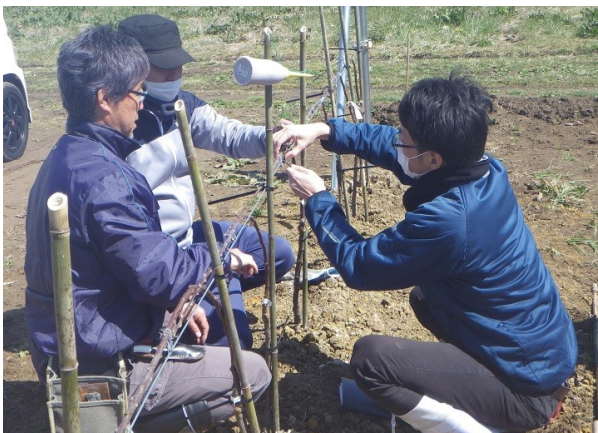
大変好評だったペラルゴニウム

りんご樹体ジョイント栽培の接ぎ木を実施しました

農業振興部

4月14日（火）に登米市中田町の小野寺洋大さんが、農業・園芸総合研究所大沼総括研究員の指導のもと、りんご樹体ジョイント栽培の接ぎ木を実施しました。

りんご樹体ジョイント栽培は、樹と樹を繋ぎ樹形を整え、早期成園化や作業の省力化が図られる画期的な技術です。JAみやぎ登米りんご生産部会では、1人が平成29年から県内で初めてジョイント栽培を導入し、昨年からは本格的な収穫が始まっています。



接ぎ木の様子

今年も8aほどジョイント栽培を増やすことになり、新技術の普及を図るため、今回は部会員7人での接ぎ木の実演会となりました。他にも、来年春の導入に向けて苗木を養成している部会員もあり、登米管内でジョイント栽培の導入面積が増加する見込みです。

農業振興部（登米農業改良普及センター）では、生育調査や樹形管理等の定期的な情報提供を通じ、ジョイント栽培の普及定着を支援していきます。



ジョイント後の様子

「田んぼの学校」を開催しました！

農業農村整備部

6月17日（水）に登米市南方町で総合学習支援「田んぼの学校」を開催しました。

新型コロナウイルスの禍中でしたが「迫川沿岸土地改良区」と「裏大岳ふる里守り隊」の皆さまの協力をいただきながら、晴天の中で東郷小学校5年生28人が参加し、田んぼの役割について学んだ後、農業用水路にて生き物調査と水質調査を行いました。たくさんの水辺の生き物を捕まえ、

触れ合うことができました。捕まえた生き物は、アメリカザリガニや足の生えたオタマジャクシ、ヌカエビとスジエビなどでした。

水質調査では、水のpH（水素イオン指数）やCOD（有機物の酸素使用量）により色が変わるパックテストに、子どもたちは熱心に取り組む中で地域の環境についても学んでいました。



生き物調査の様子



パックテストを用いた水質調査の様子

高齢者等施設を対象に新型コロナウイルス対策に係る 感染対策研修会を開催しました

東部保健福祉事務所登米地域事務所

世界中で猛威を奮っている新型コロナウイルス感染症の予防や感染拡大を防ごうと、6月11日（木）、18日（木）と2回に分けて、高齢者、障害者等の社会福祉施設の管理者を対象とした「感染対策基礎研修」を開催しました。

新型コロナウイルス感染症は、未だ治療法が確立しておらず、施設内で感染が発生すれば深刻な事態に陥る恐れがあることから、各施設・事業所ではきめ細やかな対応を行っているところです。さらに、情報は日々更新されることから、正しい情報に基づいた対策を進めてもらうことをねらいとして、この研修会を開催しました。

研修では、登米保健所の鈴木所長から、新型コロナウイルス感染症の最新情報と感染症の危機管理の考え方について、各感染症の特性による違いや感染対策の考え方、発生時の適切な介護サービ

スの継続等に関する講義がありました。その後、実際の拡大予防策などの情報提供と感染予防の基本である「手洗い」の正しい方法について、アルコールの使い方や手洗いチェッカーを活用した実技も行いました。

高齢者や基礎疾患を持っている方は、感染により重篤化する恐れがあることが知られており、参加した各施設等の管理者の皆さんは熱心な様子で参加されていました。また、参加者からは、研修を受けて一層の対策の充実や施設での検討の必要性を感じたとの感想がありました。

なお、参加できなかった施設等への情報発信としてホームページを作成しています。

当所では、今後も新型コロナ対策について、高齢者施設等へのタイムリーな情報発信など、正しい知識の普及やサポートを続けていきます。

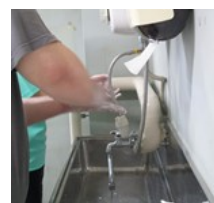
講義/会場風景



3密に配慮し、ソーシャルディスタンスを保持



←実技（正しい手洗いの方法）



実際に・・・手洗いチェッカーで確認

<登米保健所からのお知らせ>

～新型コロナウイルス感染症対策に向けた

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント～

1. 暑さを避けましょう
2. 適宜マスクを外しましょう
3. こまめに水分補給しましょう
4. 日頃から健康管理をしましょう
5. 暑さに備えた体作りをしましょう



☆高齢者、子ども、障がい者の方々は熱中症になりやすいので注意しましょう。3密（密集・密接・密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。（参考：環境省、厚生労働省HP）

土砂災害防止月間の取り組みについて

東部土木事務所登米地域事務所

近年は1時間に50ミリを越えるような局地的な大雨が増加している傾向にあり、毎年全国各地で土石流や地すべり、がけ崩れなどの土砂災害が多発し、人命・財産に大きな被害を及ぼしています。

このため、土砂災害の防止及び被害の軽減について住民の皆さんに関心を深めていただくために、国土交通省及び宮城県、各市町村では6月を「土砂災害防止月間」と定めています。

県では、土砂災害の多発する梅雨・台風の時期を前に、県民の皆さんに土砂災害の危険性などを認識していただくため、危険箇所のパトロールや広報活動を行っています。

当事務所では、この月間に合わせて「土砂災害危険箇所パトロール」を毎年継続して行っています。今年度は6月18日（木）に市内8箇所のパトロールを行いました。

県では、土砂災害の恐れがある区域を「土砂災害警戒区域等」として指定していますが、危険がある箇所とは、

①「がけ崩れ」

傾斜が30度以上で高さが5m以上の崖

〈パトロールの様子〉



②「土石流」

土石流の発生のおそれのある溪流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域

③「地すべり」

地すべり区域（地すべりしている区域
または地すべりするおそれのある区域）

となっています。

〈お住まいの場所が土砂災害警戒区域かどうかは、県のHPから確認ください。〉

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sabomizusi/kasyo.html>

がけ崩れ・土石流・地すべり等、土砂災害の危険がある箇所の近くにお住まいの方は、これから大雨や台風などで土砂災害が多発する時期となりますので、土砂災害警戒情報が発表された時は、災害が切迫しているのですみやかに安全なところへ避難してください。

なお、避難場所・避難経路を家族みんなで確認しておきましょう。また、がけ等の様子が普段と違うときは、早めに安全なところへ避難するとともに当事務所または登米市にお知らせください。

全共鹿児島大会に向けて～指定交配を実施中～

東部家畜保健衛生所

牛のオリンピックともいわれる全国和牛能力共進会（全共）は、5年に一度和牛の能力の向上等を目的に開催され、前回平成29年度の宮城県大会では登米市からの出品牛が第2区で日本一を獲得するなど大活躍しました。

次回鹿児島大会は、令和4年度に開催される予定ですが、全共に向けた準備が本格的に始まっています。出品する牛は区分毎に母牛の能力や生後月齢等も定められていることから、将来母親になる

雌子牛を出品する第3区（若雌の2）や第6区（総合評価群）の出品候補牛を生産するため、今年の4月28日（火）から7月25日（土）までの約3ヶ月間に市内の約7,500頭の繁殖牛の中から厳選された約280頭の親牛に指定された種雄牛を交配しています。

今後、他の区も含めて関係機関・団体や生産者と地域一丸となり日本一を目指して準備を進めていきます。

第12回鹿児島全共 出品スケジュール〔生年月日はR4.10.6で起算〕

第12回全国和牛能力共進会宮城県出品対策協議会

区分	令和元年度（2019年度）												令和2年度（2020年度）												令和3年度（2021年度）												令和4年度（2022）																																																																					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																															
第1区 (若雄)	交配期間 R2.1.27~R2.9.24												生年月日 R2.11.7~R3.7.6												産子調査												出品候補牛決定																																																																					
第2区 (若雌の1)	交配期間 7/26~10/25												受胎確認												生年月日 5/7~8/6												産子調査												候補牛選定																																																									
第3区 (若雌の2)	交配期間 4/28~7/25												受胎確認												生年月日 2/7~5/6												産子調査												候補牛選定																																																									
第4区 (繁殖雌牛群)	3代県内産 出品条件調査 繁殖能力												第1次選畜調査												1次選定												第2次選畜調査												2次選定												プレ全共（県共） 候補牛選定																																													
第5区 (高等登録群)	候補牛調査・選畜調査												(孫娘)交配期間終了 R2.10.25以前												受胎確認												生年月日 (孫娘) R3.8.6以前												候補牛選定																																																									
第6区 (総合評価群)(種牛)	出品条件調査 繁殖能力												指定交配種牛選畜調査												交配リスト確定												交配依頼												交配期間 4/28~7/25												受胎確認												生年月日 2/7~5/6												産子調査												候補牛選定									
第6区 (総合評価群)(肉牛)	父母県内産 指定交配雌牛選畜調査												指定交配雌牛リスト確定												指定交配依頼												交配 12/27~2/6												受胎確認												生年月日 R2.10.7以降												産子調査												候補牛選定・引き渡し																					
第7区 (脂肪の質評価群)	指定交配雌牛選畜調査												指定交配雌牛リスト確定												指定交配依頼												交配 12/27~2/6												受胎確認												生年月日 R2.10.7以降												産子調査												肥育期間(肥育終了24ヶ月齢以内)																					
第8区 (肥育去勢牛)	指定交配雌牛選畜調査												指定交配雌牛リスト確定												指定交配依頼												交配 12/27~2/6												受胎確認												生年月日 R2.10.7以降												産子調査												肥育期間(肥育終了24ヶ月齢以内)																					
特別区 <small>高校及び農業大学の部</small>	交配期間 4/28~10/25												受胎確認												生年月日 2/7~8/6												産子調査												候補牛選定																																																									

↑ 全共鹿児島大会までのスケジュール

令和2年7月発行/宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所（地方振興部）
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字西佐沼150-5
TEL:0220-22-6123 FAX:0220-22-7522